



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

令和3年7月分

※税関は来年150周年を迎えます。

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は13億27百万円、対前年同月比18.9%減（5ヵ月ぶりの減少）

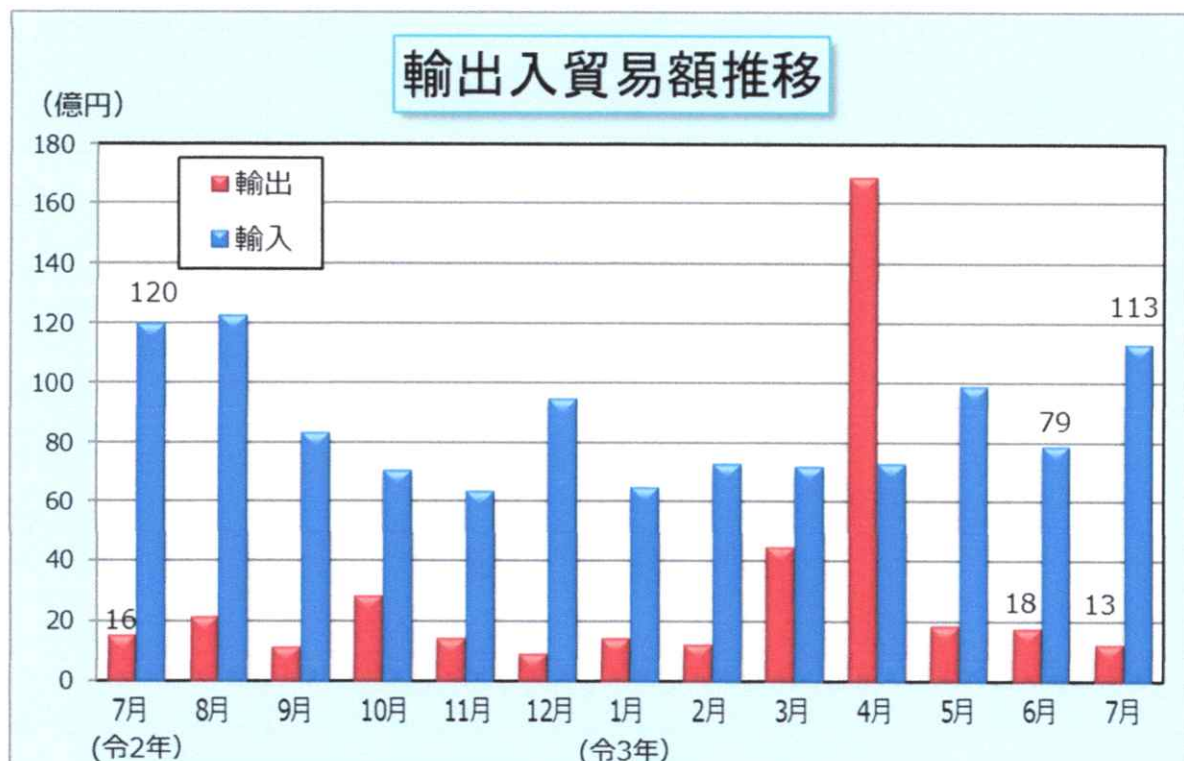
- ・主な減少品目は「再輸出品」（▲70.7%）、「精密機器類」（▲98.8%）、「輸送用機器」（▲61.2%）
（主な増加品目は「金属鉱及びくず」（59.3%）、「一般機械」（26.2%）、「パルプ及び古紙」（28.4%））
- ・国（地域）別構成比は台湾（24.0%）、ベトナム（13.3%）、香港（10.5%）、イギリス（7.1%）、韓国（6.8%）

●輸入

・輸入総額は113億8百万円、対前年同月比6.0%減（2ヵ月連続の減少）

- ・主な減少品目は「原油」（全減）、「金属製品」（▲51.6%）、「輸送用機器」（▲70.0%）
（主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」（殆全増）、「石炭」（48.8%）、「その他の動植物性原材料」（13.4倍））
- ・国（地域）別構成比はオーストラリア（37.9%）、インドネシア（20.9%）、中国（9.6%）、カナダ（4.4%）、アメリカ（4.0%）

●差引

・差引額は99億82百万円の入超（前年同月は103億96百万円の入超）

1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品 名(金額・伸率)		構成比	主要国(地域) (金額・伸率)
1	金属鉱及びびくず (3 億 15 百万円、59.3%)	23.7%	ベトナム(1 億 64 百万円、2.1 倍) 台湾(51 百万円、1.6%)
2	一般機械 (2 億 50 百万円、26.2%)	18.9%	ドイツ(59 百万円、全増) 台湾(57 百万円、74.9%)
3	パルプ及び古紙 (1 億 83 百万円、28.4%)	13.8%	台湾(1 億 18 百万円、87.0%) インドネシア(31 百万円、▲1.4%)
4	再輸出品 (1 億 73 百万円、▲70.7%)	13.0%	イギリス(94 百万円、全増) 香港(34 百万円、▲93.2%)
5	飲料 (1 億 3 百万円、52.9%)	7.8%	台湾(42 百万円、68.3%) アメリカ(21 百万円、3.2 倍)
増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域) 1 金属鉱及びびくず(+1 億 17 百万円、59.3%) 2 一般機械(+52 百万円、26.2%) 3 パルプ及び古紙(+40 百万円、28.4%) ベトナム、中国 ドイツ、オーストラリア 台湾、韓国			
減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域) 1 再輸出品(▲4 億 17 百万円、▲70.7%) 2 精密機器類(▲1 億 27 百万円、▲98.8%) 3 輸送用機器(▲28 百万円、▲61.2%) 香港、タイ アメリカ、シンガポール アメリカ、アラブ首長国連邦			

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)		構成比	主要品目(金額・伸率)
1	台湾 (3 億 18 百万円、43.3%)	24.0%	パルプ及び古紙(1 億 18 百万円、87.0%) 一般機械(57 百万円、74.9%)
2	ベトナム (1 億 76 百万円、25.5%)	13.3%	金属鉱及びびくず(1 億 64 百万円、2.1 倍)
3	香港 (1 億 39 百万円、▲77.9%)	10.5%	肉類及び同調製品(40 百万円、75.3%) 再輸出品(34 百万円、▲93.2%)
4	イギリス (94 百万円、83.2 倍)	7.1%	再輸出品(94 百万円、全増)
5	韓国 (90 百万円、37.6%)	6.8%	金属鉱及びびくず(47 百万円、12.1%) パルプ及び古紙(16 百万円、3.1 倍)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品 名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 天然ガス及び製造ガス (38 億 59 百万円、殆全増)	34.1%	オーストラリア(38 億 57 百万円、全増)
2 石炭 (21 億 75 百万円、48.8%)	19.2%	インドネシア(18 億 36 百万円、3.8 倍) オーストラリア(3 億 38 百万円、▲65.6%)
3 肉類及び同調製品 (9 億 16 百万円、31.6%)	8.1%	デンマーク(2 億 91 百万円、2.1 倍) アメリカ(1 億 40 百万円、87.8%)
4 一般機械 (6 億 13 百万円、54.7%)	5.4%	カナダ(4 億 39 百万円、全増) 中国(1 億 17 百万円、▲22.7%)
5 その他の雑製品 (3 億 74 百万円、22.2%)	3.3%	中国(1 億 52 百万円、▲1.0%) フランス(89 百万円、4.5 倍)
増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域) 1 天然ガス及び製造ガス(+38 億 58 百万円、殆全増) オーストラリア 2 石炭(+7 億 13 百万円、48.8%) インドネシア 3 その他の動植物性原材料(+3 億 31 百万円、13.4 倍) インドネシア		
減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域) 1 原粗油(▲56 億 26 百万円、全減) サウジアラビア 2 金属製品(▲1 億 5 百万円、▲51.6%) 中国、タイ 3 輸送用機器(▲99 百万円、▲70.0%) 中国		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 オーストラリア (42 億 81 百万円、3.8 倍)	37.9%	天然ガス及び製造ガス(38 億 57 百万円、全増) 石炭(3 億 38 百万円、▲65.6%)
2 インドネシア (23 億 65 百万円、3.0 倍)	20.9%	石炭(18 億 36 百万円、3.8 倍) その他の動植物性原材料(3 億 37 百万円、全増)
3 中国 (10 億 87 百万円、▲25.0%)	9.6%	その他の雑製品(1 億 52 百万円、▲1.0%) 一般機械(1 億 17 百万円、▲22.7%)
4 カナダ (4 億 98 百万円、9.5 倍)	4.4%	一般機械(4 億 39 百万円、全増) 果実及び野菜(20 百万円、8.9 倍)
5 アメリカ (4 億 57 百万円、▲37.0%)	4.0%	肉類及び同調製品(1 億 40 百万円、87.8%) 電気機器(1 億 11 百万円、2.1 倍)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町 2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3 階
TEL. 098-862-9650

